

平成30年度 第1回座間市総合戦略推進懇話会 会議概要

日 時 平成31年2月6日（水） 13時30分～14時50分

場 所 座間市役所5階 5-6会議室

出席者 長本委員長、村山副委員長、黒部委員、佐藤委員、高橋委員、船本委員

事務局 小林企画財政部長、安藤企画政策課長、會田企画政策係長、山本主事、小澤主事

傍聴者 無し

公開可否 公開 一部公開 非公開

議 題 ・「座間市まち・ひと・しごと創生総合戦略」点検・評価報告書について

資 料 ・「座間市まち・ひと・しごと創生総合戦略」平成30年度点検・評価報告書（案）
・参考資料 座間市の人口の将来推計

《開 会》

- 開会
- 市長挨拶
- 委員自己紹介、事務局紹介
- 委員長、副委員長選任

《議題》

- ◆議題 「座間市まち・ひと・しごと創生総合戦略」点検・評価報告書について
- 事務局から資料説明

(委員長)

それでは、ただ今の事務局からの説明について、御意見、御質問をお願いします。

(委員)

K P I の評価方法について、具体的な数値を使った評価方法もあると思いますが、このような評価方法にした意義、狙いは何ですか。

例えば、1－②は2段階評価を下げていますが、評価の基準などがありますか。

(事務局)

「第四次座間市総合計画」ではまちづくり指標を設定していますが、その中には施策の成果を検証するための市民アンケートなど、絶対的な数値では計れない指標が含まれています。「座間市総合戦略」においては、そのまちづくり指標を多く採用していることから具体的な基準は設けず、施策の傾向などにより事務局の判断で評価しています。

(委員)

座間市の住工混在地域の不動産価格が上昇する中、企業が進出しづらくなり、また、既存の企業の設備投資に対する意欲も減っているように感じます。旧座間市街では商売を畳むところが多く、事業承継もうまく進んでいないように感じます。

様々な施策を展開しているとのことですが、企業の投資に対するニーズは高い中で、点検・評価報告書(案)30ページにある「信用保証料補助」は、最近では信用保証協会を使わない企業も増えているようなので、企業が使いやすい補助などを検討してはいかがでしょうか。

(事務局)

相模が丘地区等の住工混在地域については、「地区まちづくり推進事業」を展開して整理しています。

企業への支援については、信用保証料補助のほかにも市独自に「生産性向上設備導入事業」などを実施しており、企業から好評を得ています。

(委員)

事業承継の関係では、参加者は周りの人に事業承継のことで悩んでいることを知られてしまうことを嫌がるという課題があると聞いています。例えば、経験談を語ってもらうとか他市の方の参加も良しとするとか、もっと敷居を低くして開催するのも良いのではないかと考えます。

また、事業承継の半分は親子間によるものと聞いていますが、相互理解が重要であり、また、早い段階から取り組むことが重要です。県においても国と連携したコーディネート機能があるので、活用していただければと思います。

基本目標3については、まち・ひと・しごと創生総合戦略の中で根幹的な部分なので、ここが好調なのは非常に良いと思います。その中で、3-②については既に目標を達成しているとのことですが、より多くの市民の方にそう思ってもらうことが重要だと思いますので、更に上を目指して取り組んでもらいたいと思います。

(委員)

国連がSDGsを採択し、国が推進してきた時期と総合戦略を推進してきた時期が重なります。SDGsを市の総合計画等に無理やり織り込む必要はないと思いますが、こういう施策を推進する中で、取り込んでいけば良いと思います。

これは提案ということになりますが、青少年の社会参加については青少年課が所管していて、高齢者の生きがいについては福祉長寿課が所管していますが、これらを企画担当でつなぎ、新たな取組を検討することなどはできないでしょうか。

次に郷土愛の醸成について、最初から意識を変えて座間市に来てもらうことも施策の一つですが、特に座間市が好きというわけではなく住み始めた人に、意識を変えて座間市に愛着を持ってもらうというシティプロモーションも施策を展開する上で一つの手法ではないでしょうか。

また、事業承継について、これまで続けてきた技術、信用、顧客等の資産をそのまま引き継ぎ、そのままやってもらうのか、これからの時代に対応したやり方に変えていくのか、それらを一緒に考えるようなセミナーも良いのではないのでしょうか。

いずれにしても、ボランティアや事業を考える上で、それらを検討する拠点、プラットフォーム的なものを作ることが必要かもしれません。

(事務局)

シティプロモーションについては、これまでの間も推進を図ってきましたが、それらを総括してまとめる部署がなかったため、総合計画の中間見直しにおいて「市政戦略課」を創設しました。

市も座間市民のおよそ80%は市外から転入した人が占める中で、その人達にどのようにして

魅力を感じてもらうのが課題だと認識しています。

(委員長)

ほかにはありませんか。ないようであれば、本日頂いた皆様の御意見については事務局で取りまとめ、点検・評価報告書（案）への反映について検討し、改めて精査していただければと思います。

その他

○事務局から今後のスケジュールについて説明

《閉 会》

○閉会

以上